

ママキッズだより

第 10 号

H30.2.7

★上総公民館との交流会★

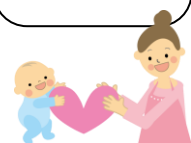
みなさま平成30年もはじまり早一月、いかがが過ぎでしょうか。寒さが苦手な私は、桜のつぼみのように、じつと春の訪れを待っています。

さて、1月19日(金)、第10回目のママキッズを行いました。今回は、上総公民館を会場に、「交流会」をしました。

みなさんが「不用品」を持ち寄ったものを景品にして、チームに分かれ、「親子リレー」、「フラフープくぐりリレー」の2種目に取り組みました。



フラフープくぐり。シンプルに見えて奥が深い。白熱したレースが展開されました。



リレー終了後、順位が良かったチームから景品が入った玉手箱(ダンボール箱ともいう)を選び、景品を選びました。楽しい交流のひと時となりました。

その後は、パフュームの「チョコレイトデイスコ」に合わせ、レクリエーションダンスを行いました。上総公民館の飯泉さんのご指導のもと、楽しく踊ることができました！(柴田はダンスが苦手です...)



玉手箱の中身は〜？



ダンス練習です！

最後に、班ごとにお茶タイムで交流を深めました。みなさんが楽しそうにお話しているのが印象に残っています。



★振り返しシートから

・上総と小櫃地区での交流が楽しかったです。子どももチームでの活動を通して成長してくれると思います。

・みんなでレクとても楽しかったです！ダンスも！普段交流するメンバーと違っていろいろな話を聞けて良かったです。子どもも一緒にたくさん動けてよかったです。

・大人も楽しめるミニ運動会のようで、とても楽しかったです。お茶会もゆっくりできて、家にいるような感じでくつろげました。

★編集後記

今回は、金子みすずさんの「不思議」という詩を紹介します。

わたしは不思議でたまらない、黒い雲から振る雨が、銀に光っていることが。

わたしは不思議でたまらない、青いくわの葉食べている、かいこが白くなることが。

わたしは不思議でたまらない、だれもいじらぬ夕顔が、ひとりではらりと開くのが。

わたしは不思議でたまらない、だれにきいてもわらって、あたりまえだということが。

みなさんは、この詩を読んでどのようなことを感じますか？

柴田